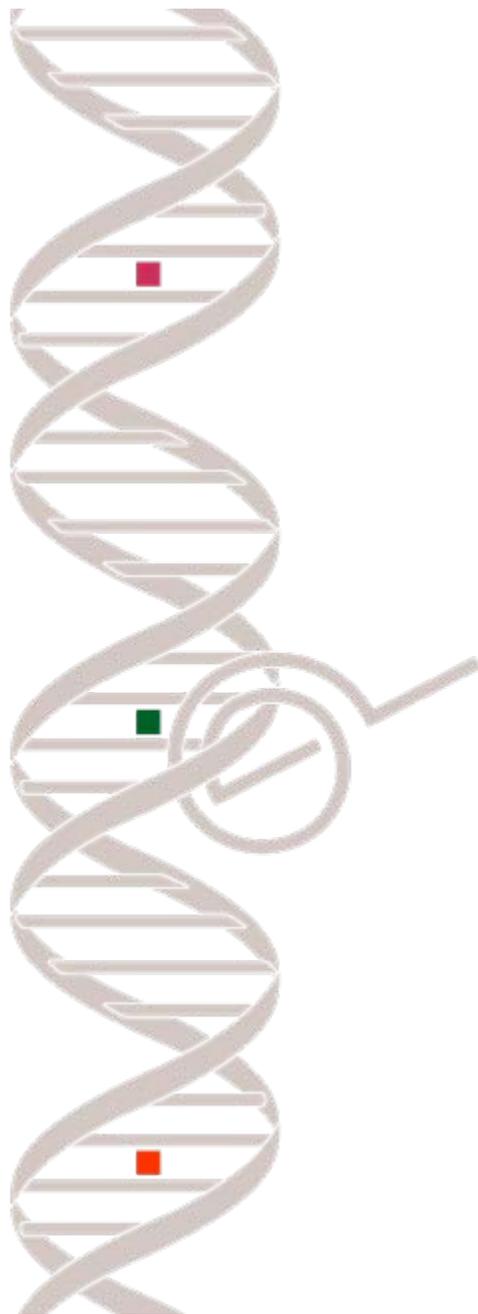




# 2006年3月期 中間決算説明会

シスメックス株式会社

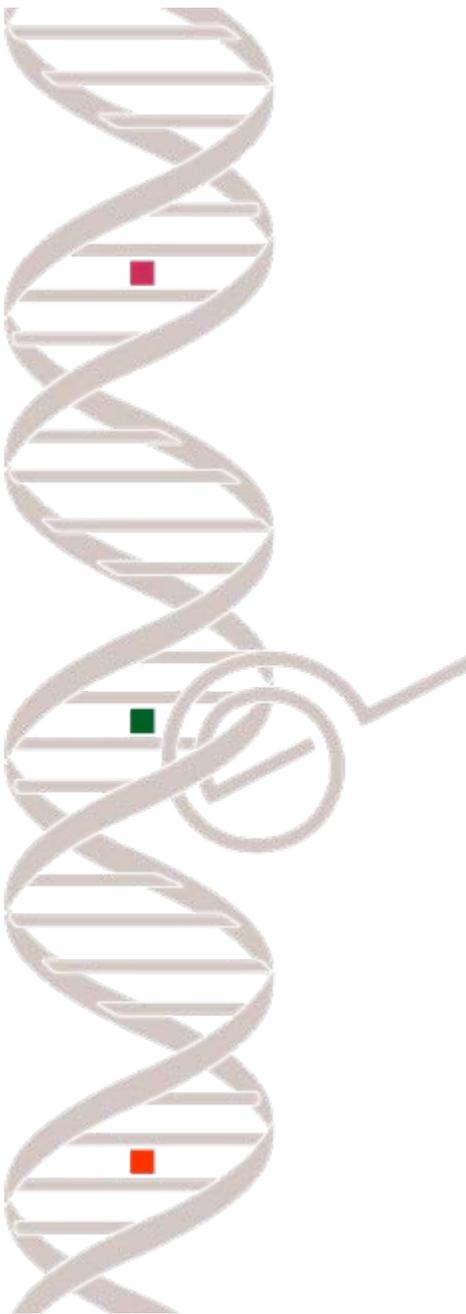


---

# 決算説明

---

執行役員 管理本部長  
石田 道明



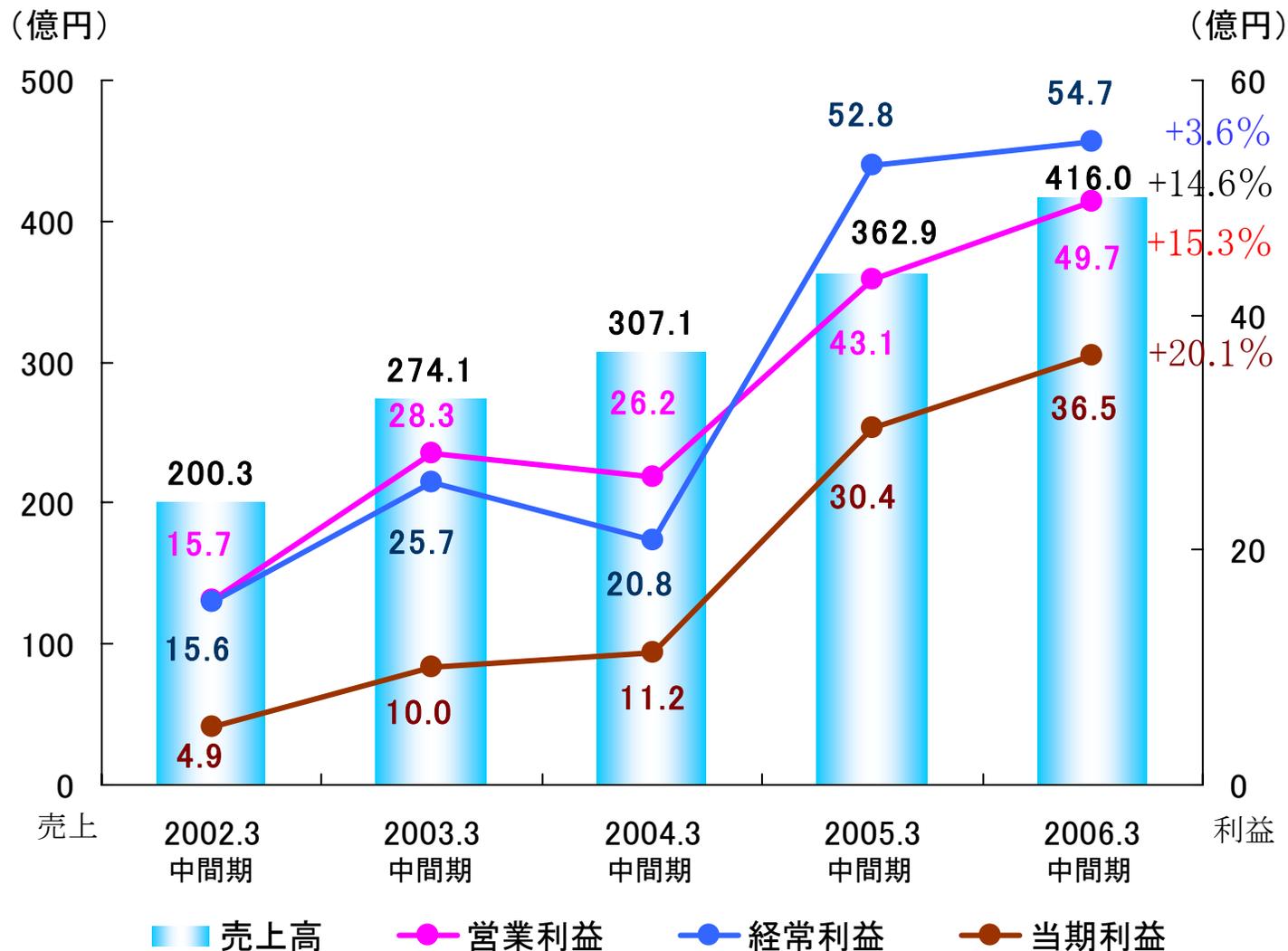
---

2006年3月期中間 連結決算

---

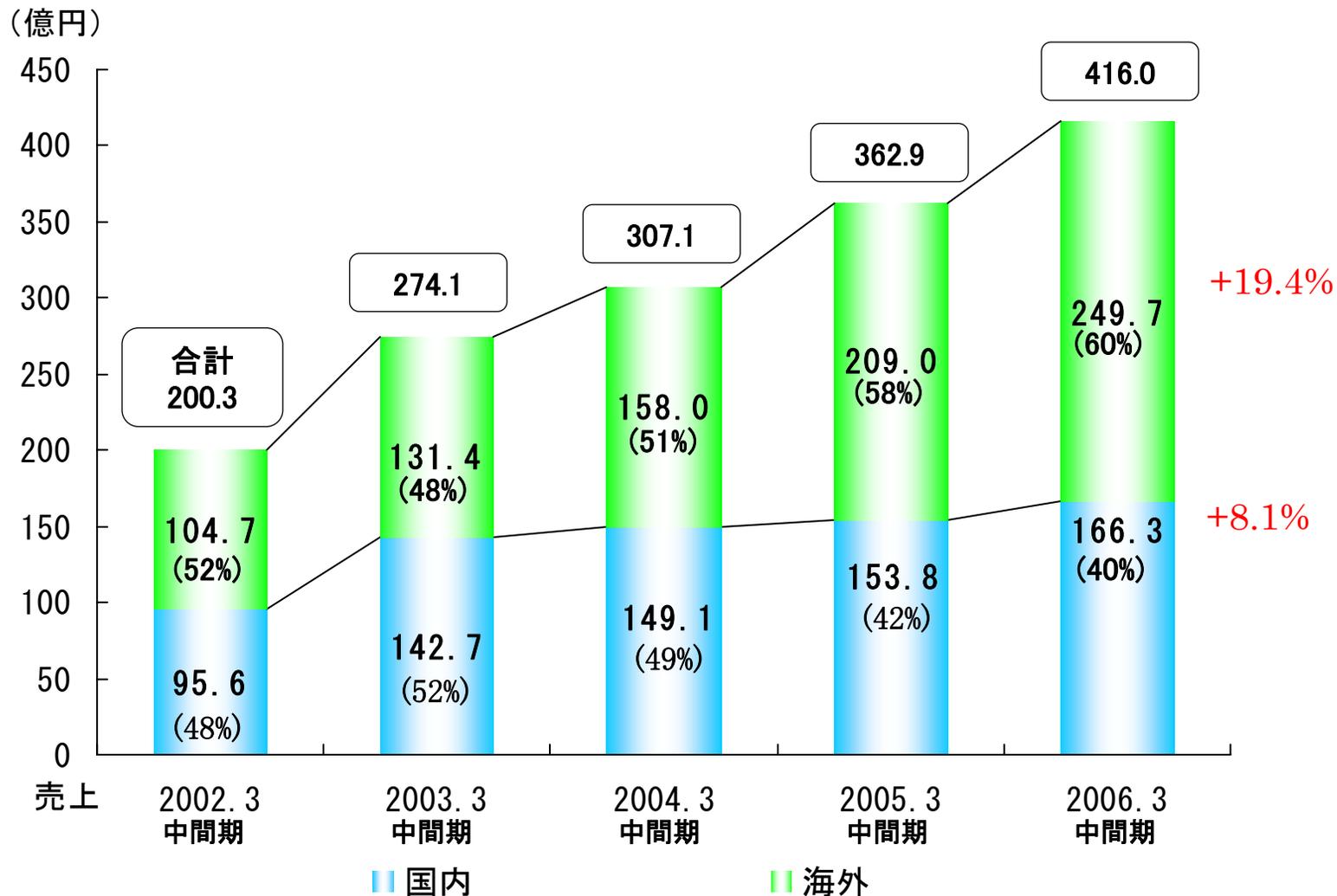
# 2006年3月期 中間連結決算の総括

6期連続増収、4期連続の2ケタ成長、過去最高益



# 売上高の推移

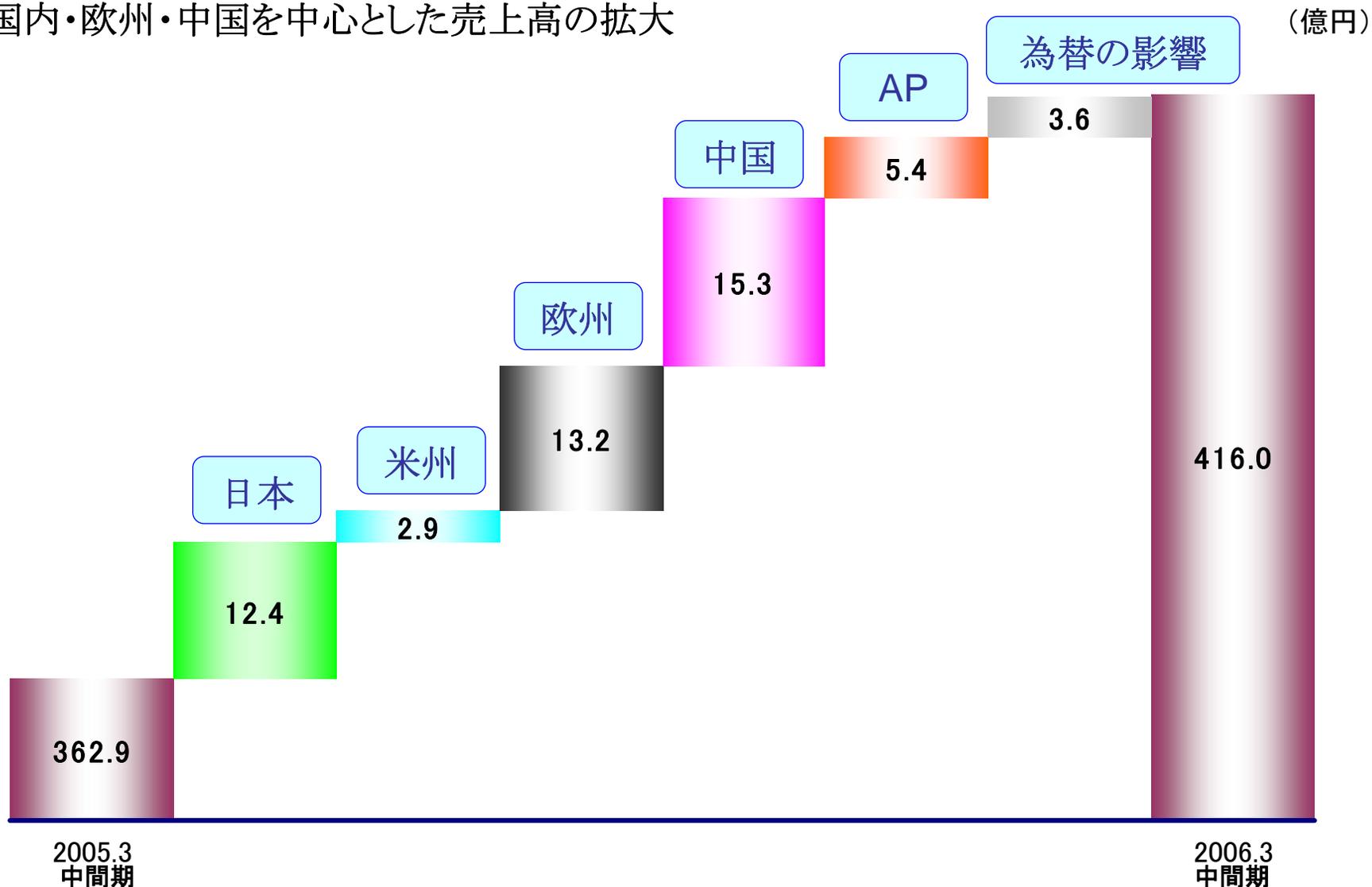
▶海外売上高2ケタ成長により、海外売上高60%に上昇



\* ( )内は売上構成比

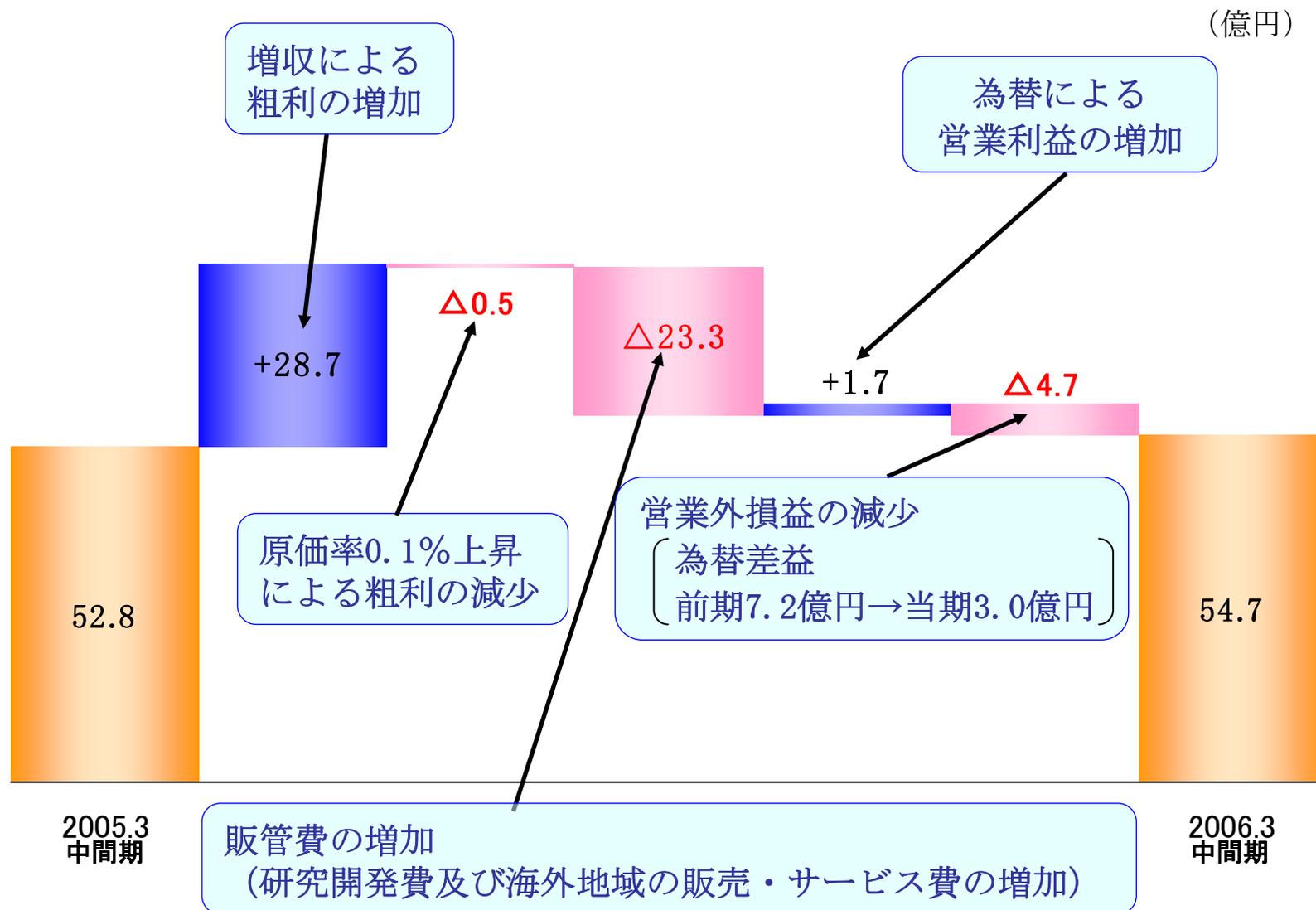
# 売上高の増減要因

➤国内・欧州・中国を中心とした売上高の拡大



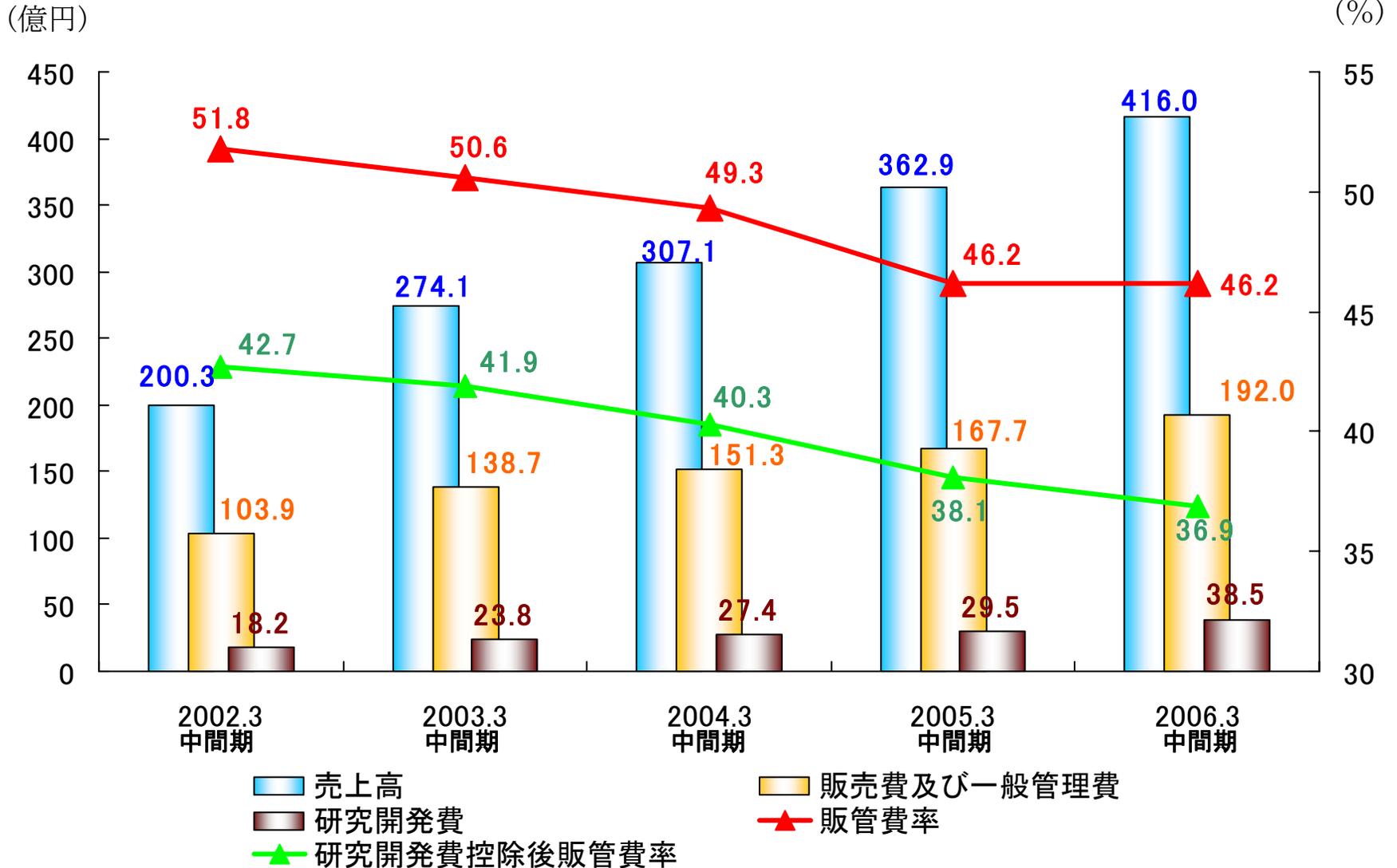
※各地域の売上高は為替の影響除く

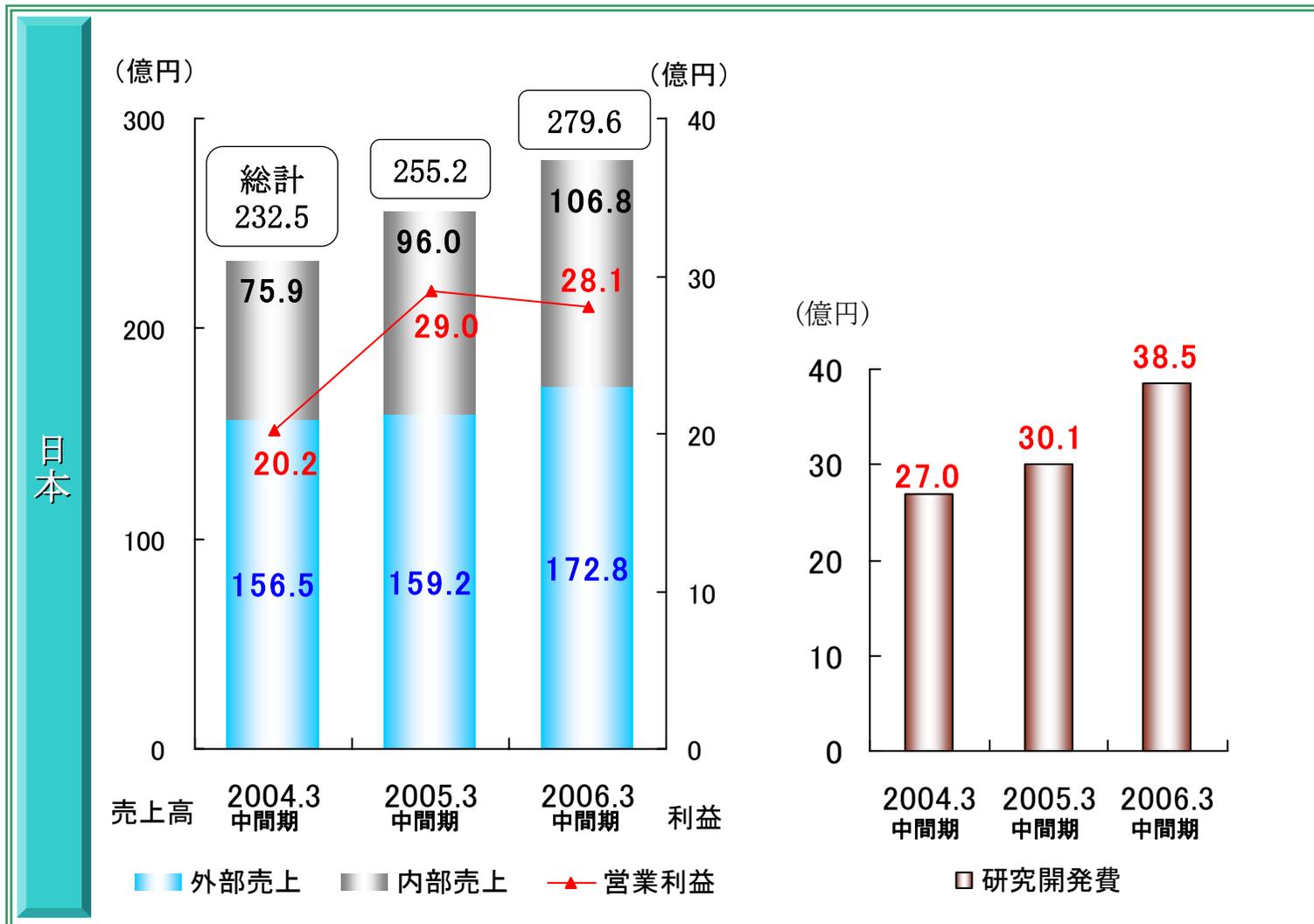
# 経常利益の増減要因



# 販売費・一般管理費・研究開発費の推移

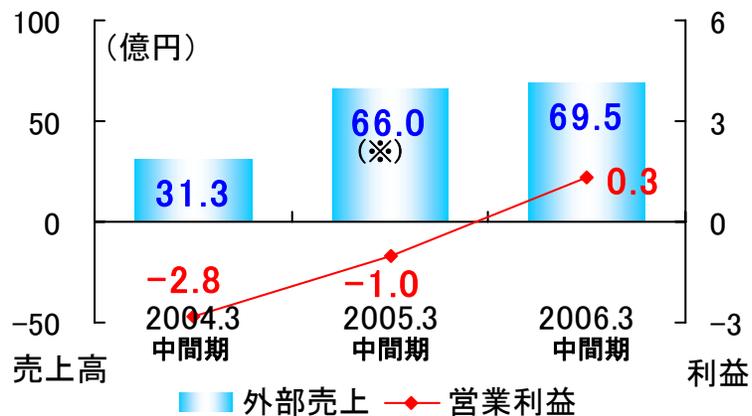
▶ 研究開発費の増加、それ以外の販管費率は改善



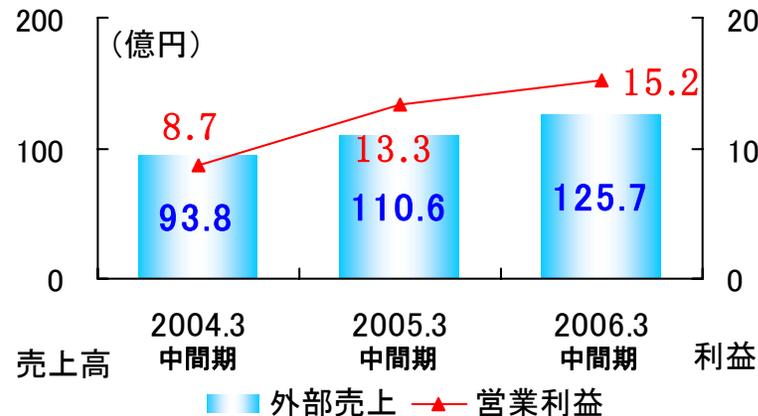


# 所在地別セグメント情報 海外

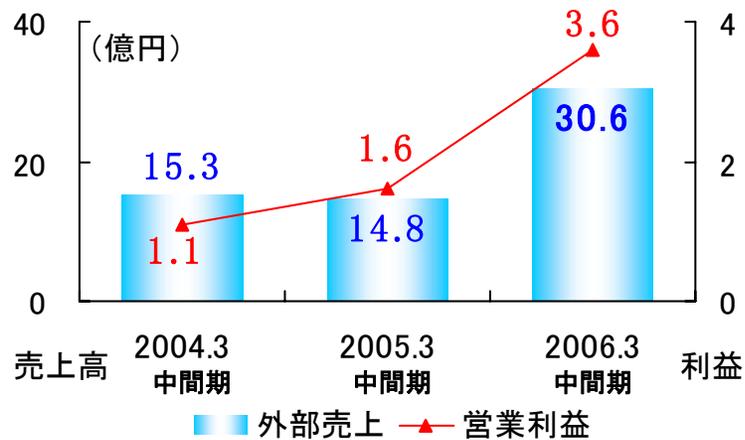
米州



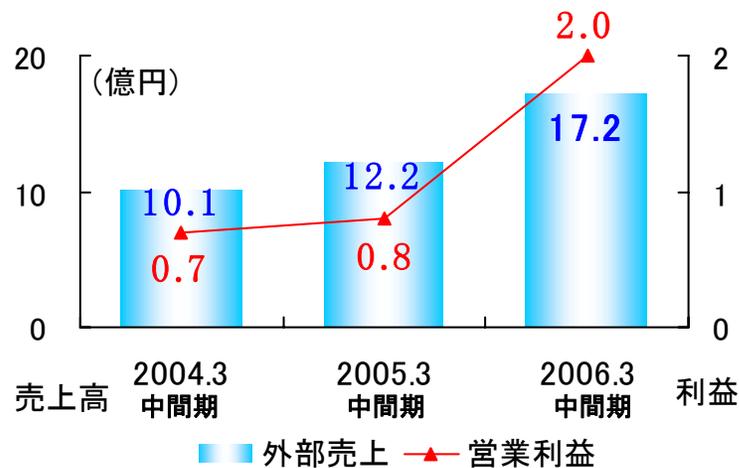
欧州



中国



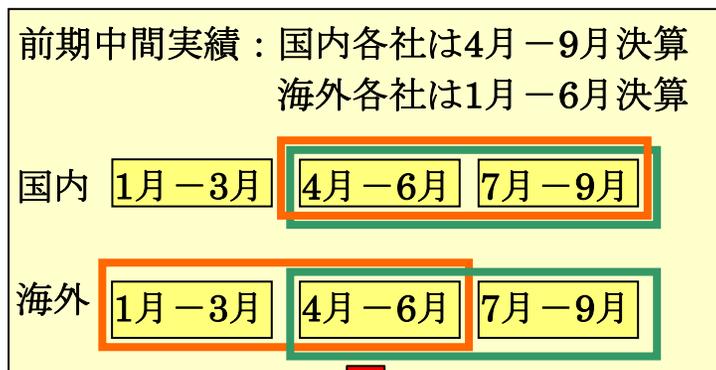
A/P



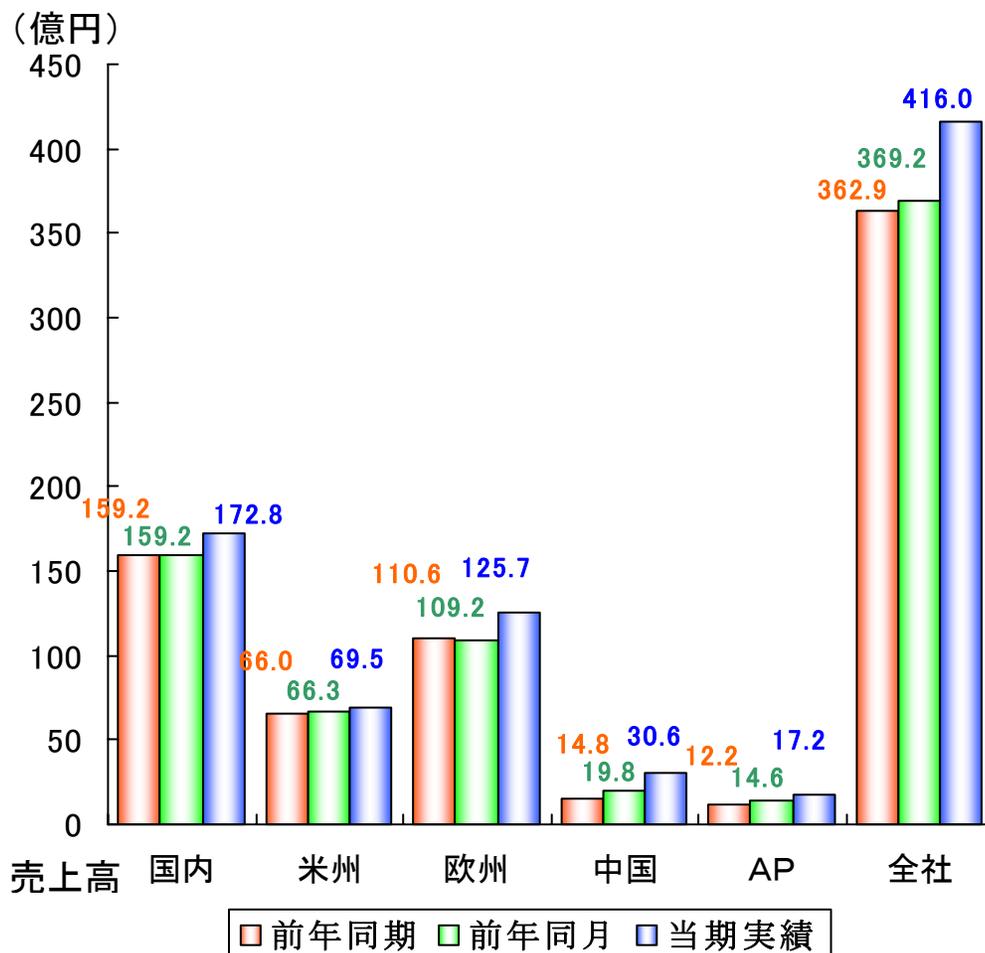
# 補足：決算期変更による影響

変更の目的：グループ情報の適時開示と開示情報の質向上  
 経営計画の策定及び連結決算の円滑化等による効率的な連結事業運営

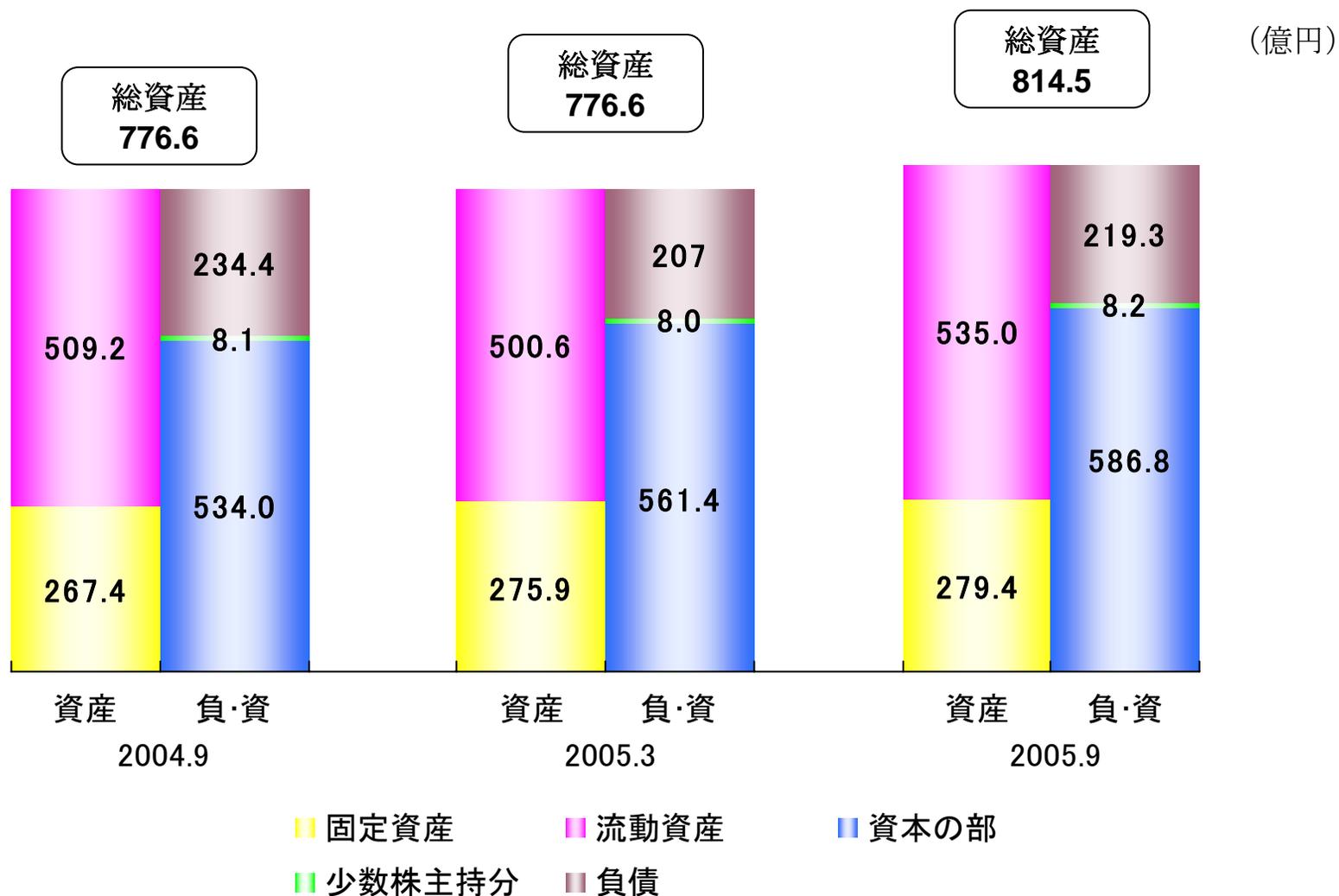
▶決算期変更による前年同期と前年同月の差異は6.2億円(前年同期売上の1.7%)



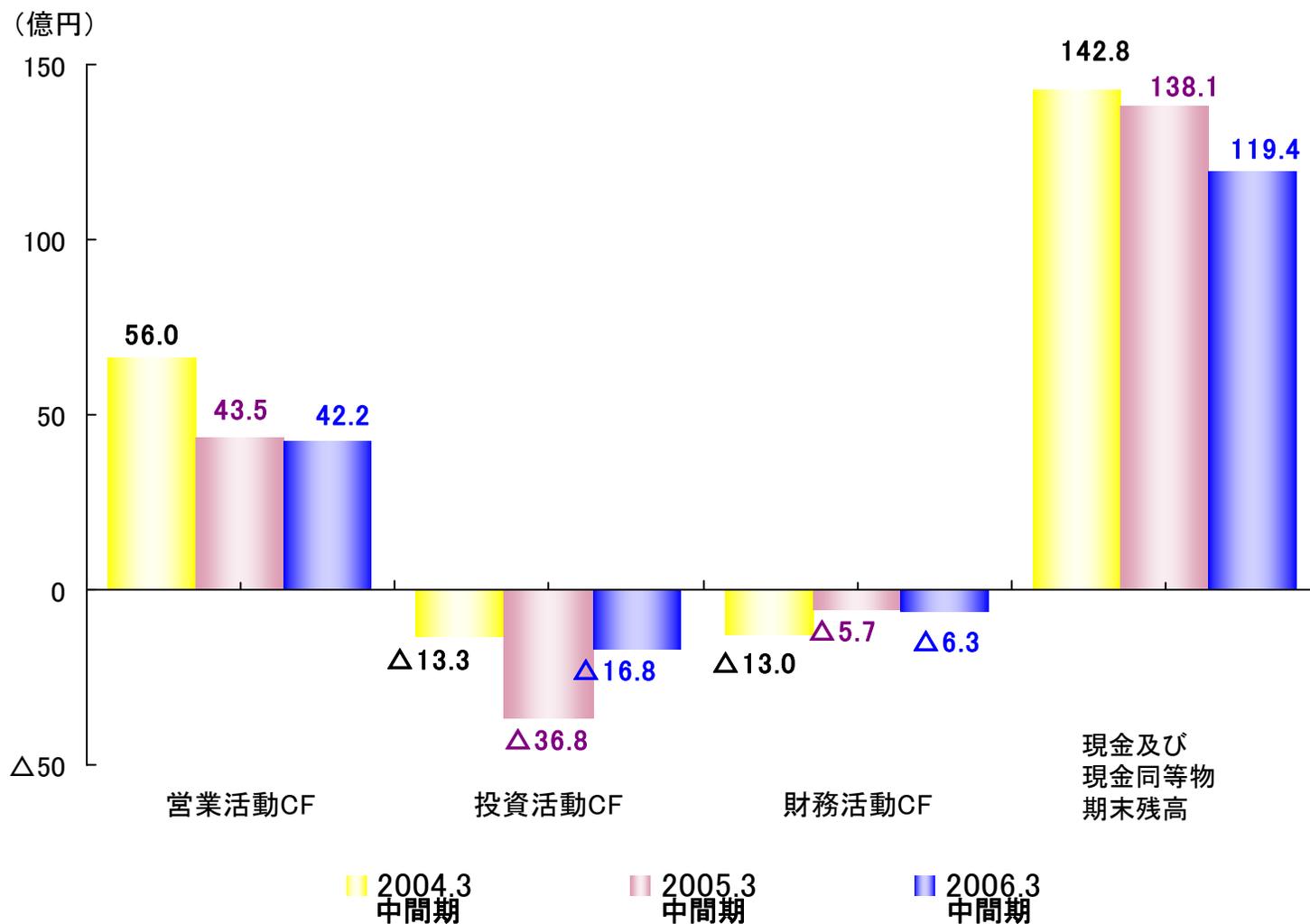
- . . . 前年同期
- . . . 前年同月
- . . . 当期実績

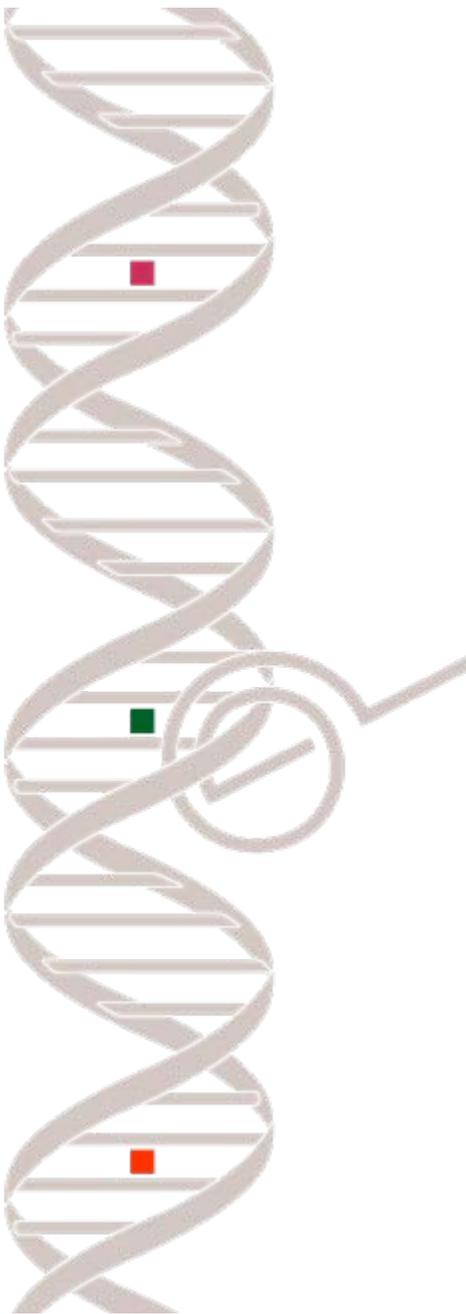


# 貸借対照表



# キャッシュ・フローの推移



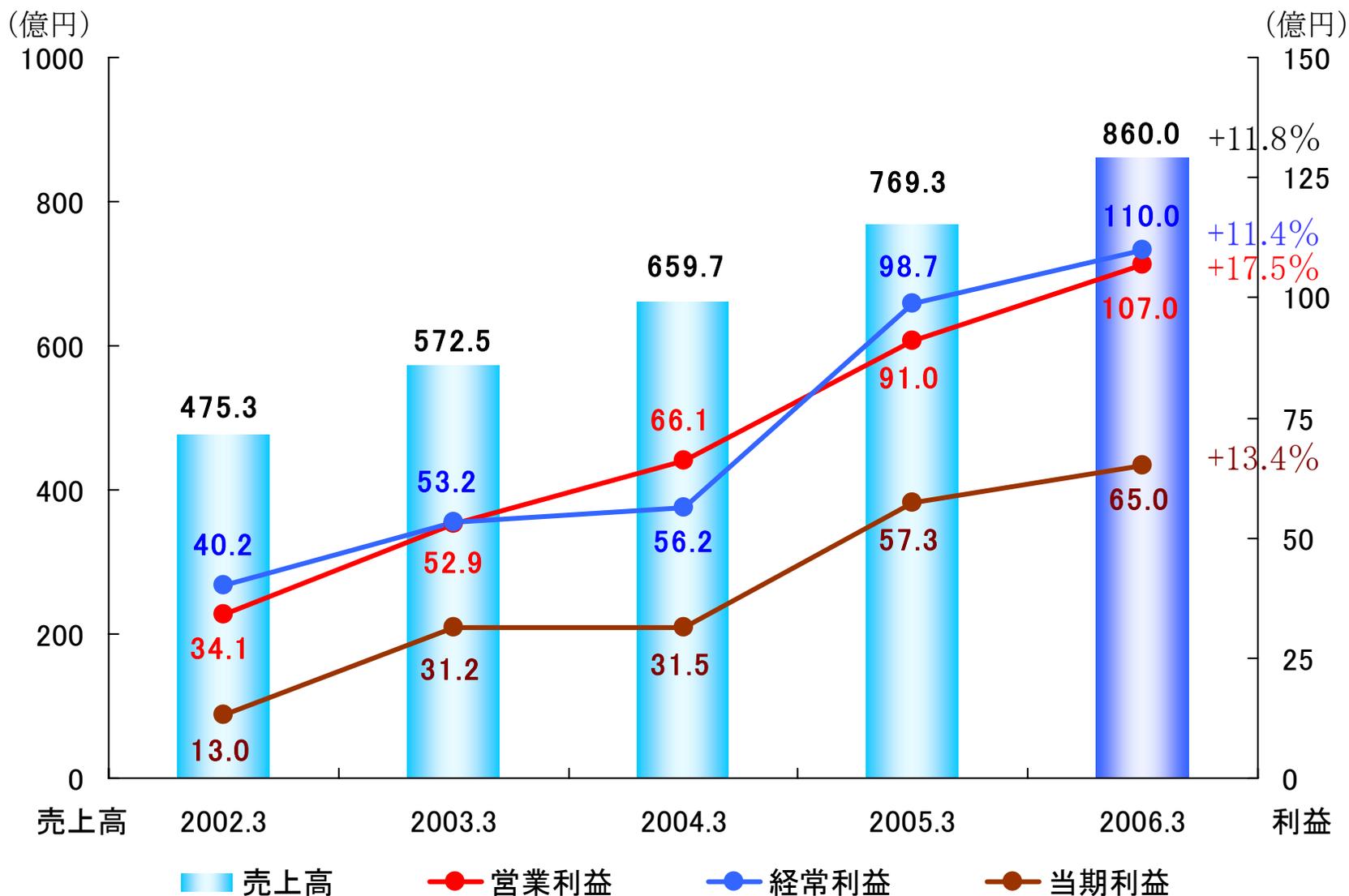


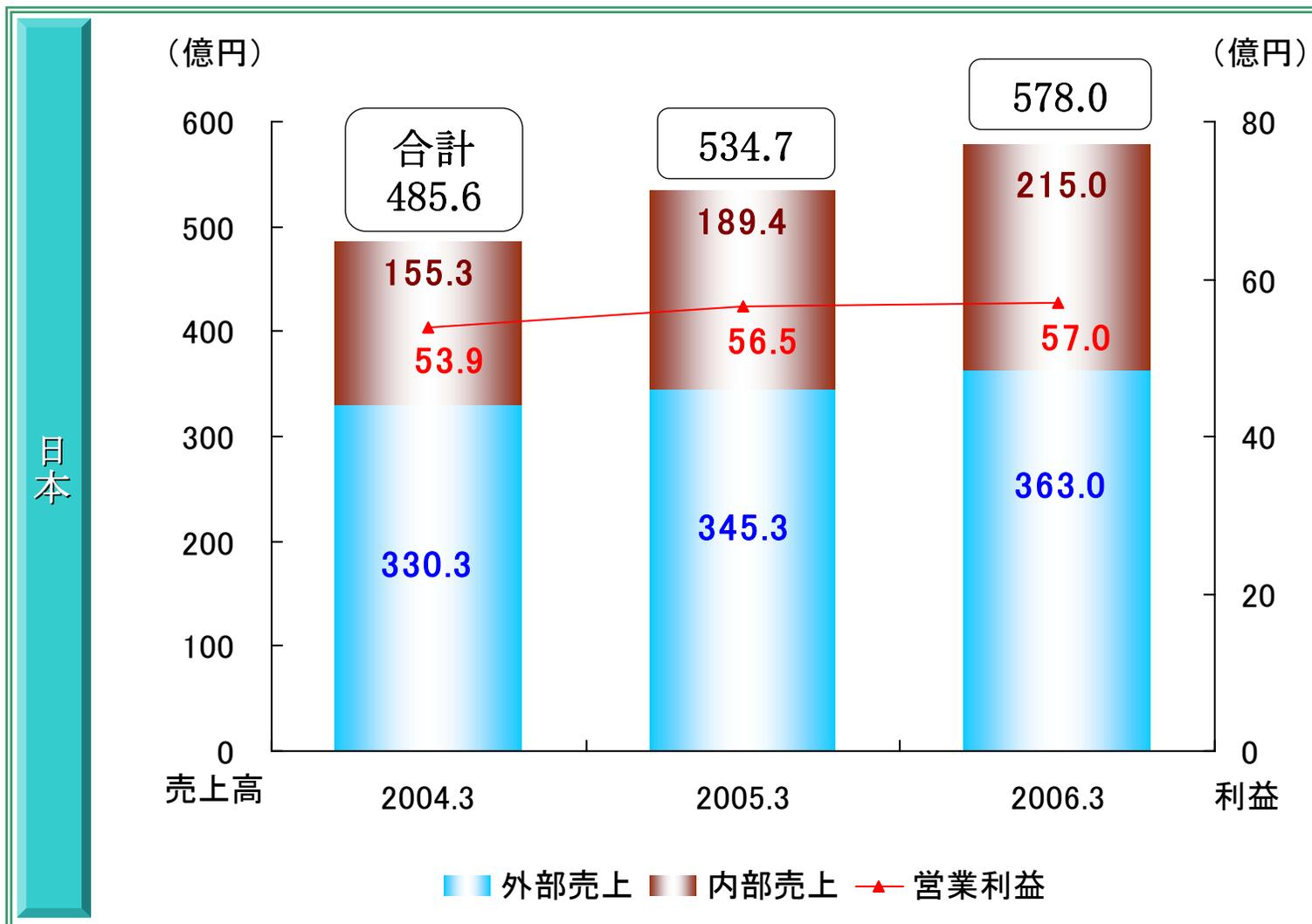
---

## 2006年3月期連結業績予想

---

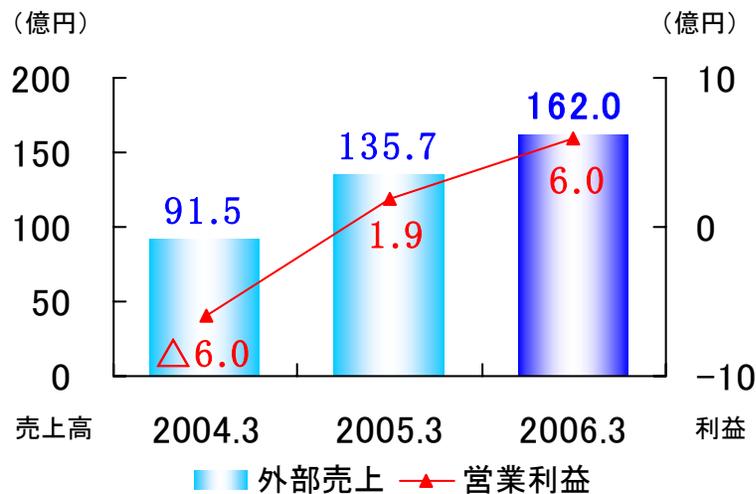
# 2006年3月期連結業績予想



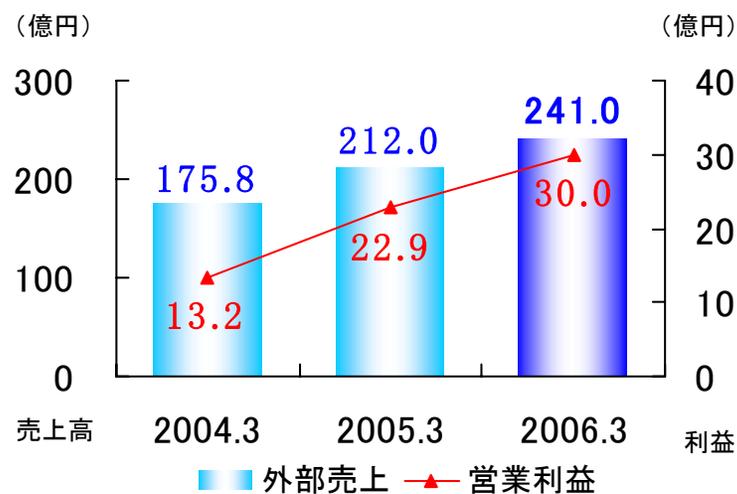


# 所在地別セグメント情報 海外

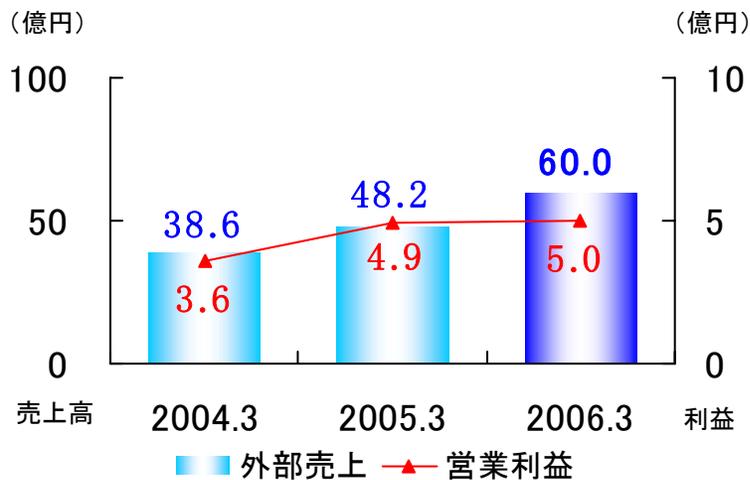
米州



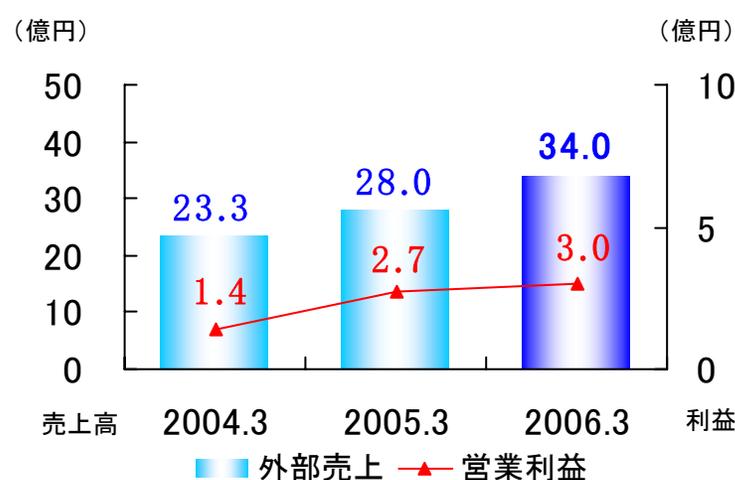
欧州



中国



A/P

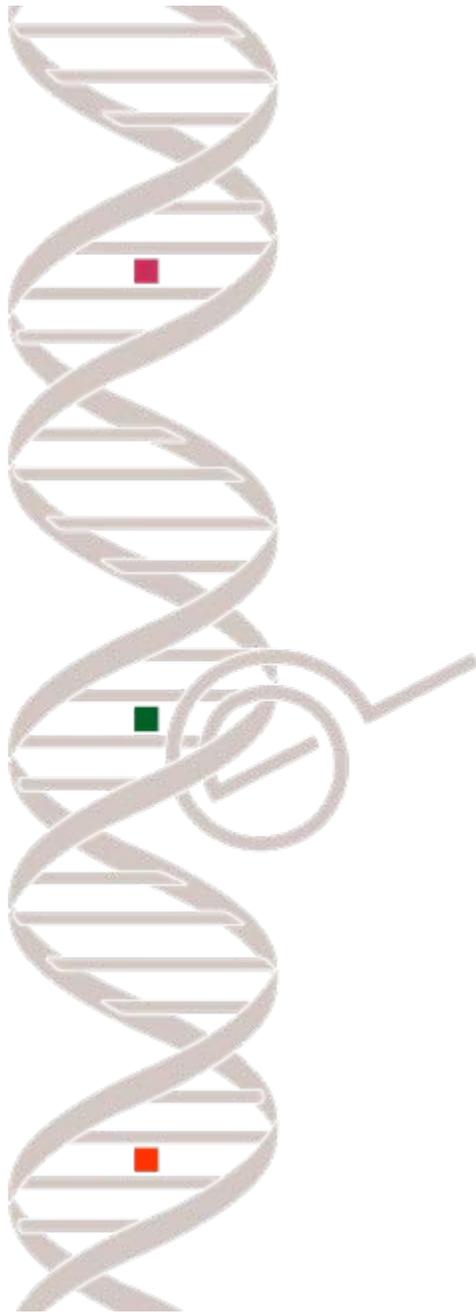


# 2006年3月期予想配当額

	中間	期末	年間
06/3期	20円	10円(※)	30円(※)
05/3期	15円	25円	40円

(注) 期末配当金予想については、平成17年11月18日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であり、現在のところ配当総額に変更はないので、期初予想の1株当たり期末配当金20円は今回の株式分割の割合で換算すると10円になる。

※ 中間20円、期末は分割後の10円を単純に合計し、年間30円で記載。



---

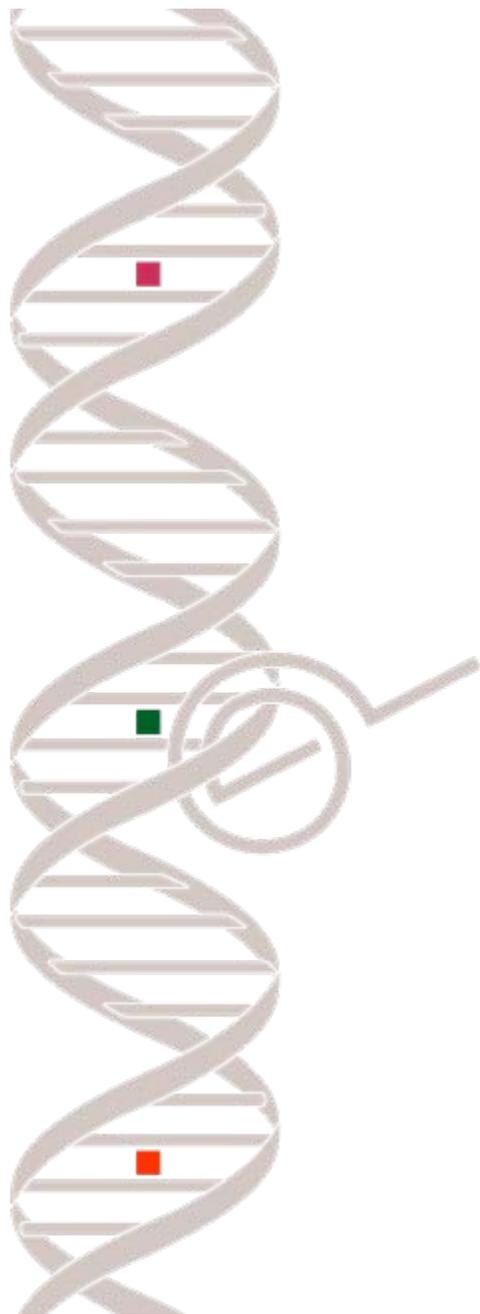
## 今後の事業展開

---

代表取締役社長  
家次 恒

1. 環境認識
2. 上半期のトピックス
3. 中期経営計画
4. 今後の取り組み
5. 研究開発における取り組み

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる可能性があります。



# 環境認識

## 市場動向

- BRIC's等新興国の成長
- EUの拡大(東欧圏)
- 先進国における高齢化
- がん・生活習慣病の増加
- 高度先進医療の進展

## 医療政策

- 医療制度改革試案の公表(日本)
- 医療費総額管理の検討(日本)
- 第三次対がん十ヶ年総合戦略(日本)
- 混合医療の導入検討(日本)
- 医療費伸長の抑制策継続(先進国)
- 病院の独立採算経営(中国)

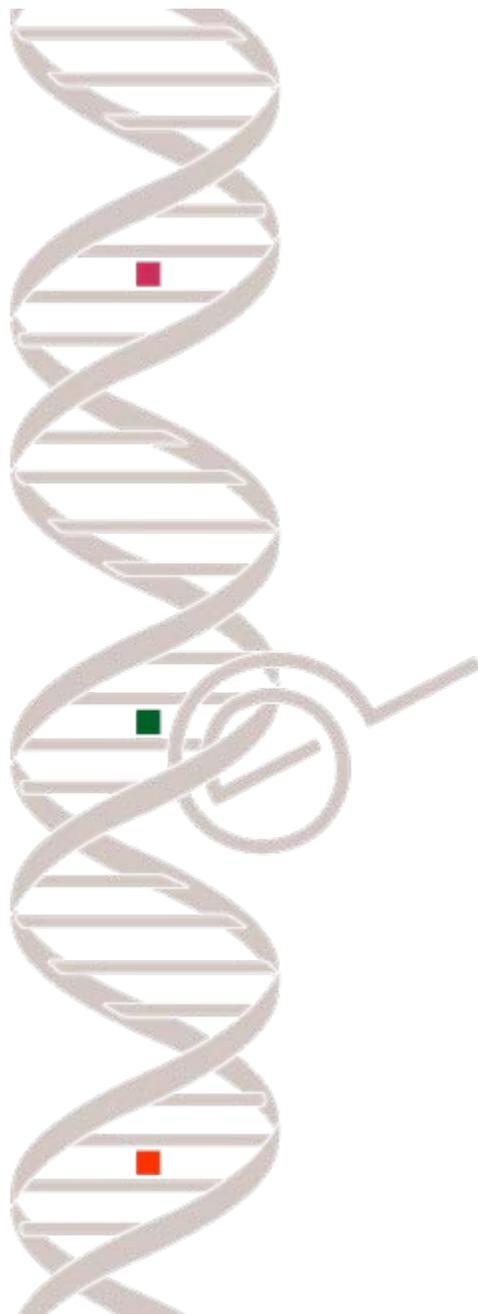
## 技術革新

- ポストゲノム技術の進化
- 再生医療等の先端技術の実用化
- 情報ネットワークの高速化

## 規制動向

- 薬事法の改正(日本)
- 環境規制の強化(欧州)
- 医療関連の規制強化(中国、AP)

ヘルスケアは21世紀の成長産業



---

## 上半期のトピックス

---

# 2005年度上半期のトピックス①

## ■ 研究開発

- 研究開発体制の再編と研究開発マネジメントの強化
  - 研究開発企画本部の新設
  - 国際試薬株式会社より診断薬開発本部を統合
- 新技術戦略の策定
- 日本臨床検査自動化学会(横浜)にて開発中の自動血球分析装置を参考展示



自動血球分析装置(開発中)

## ■ アライアンス



インフルエンザ迅速診断キット  
「ポクテム インフルエンザA/B」

- 大塚製薬とインフルエンザ迅速診断キットの販売契約を締結(日本)
- バイオ・ラッドラボラトリーズ社と米国での共同販売契約を締結(米州)
- 株式会社フレーベル館と共同で保育業務支援ソフトウェア「ピーカブック」を販売(日本)



保育業務支援ソフトウェア  
「ピーカブック」

# 2005年度上半期のトピックス②

## ■ 事業所

- 欧州/米州試薬生産工場の試薬生産能力強化に着手(欧州・米州)
- シスメックスポーランドを設立し、東欧における販売サービス網の拡充に着手(欧州)
- ロシアに駐在員事務所を開設し、市場開拓を加速(欧州)
- 新事業所“ソリューションセンター”がオープン(日本)



シスメックス・ポーランド

## ■ その他

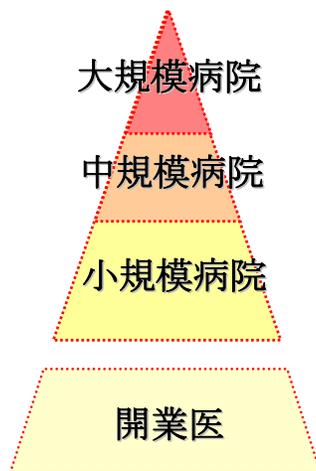


- 神戸市立王子動物園のパンダ動物サポーター
- ツール・ド・フランスのドーピング検査で当社製品が採用
- ピンクリボン運動をサポート



## 商品開発コンセプト

- 大規模病院向けのXEシリーズの測定原理を踏襲し「高性能化」と「小型化」を共に実現
- 中小病院市場におけるポートフォリオの拡充
  - ・先進国での高機能商品の下方展開と新興国への市場導入でシェア拡大を加速
- 測定結果と試薬の互換性による標準化を実現する商品拡充 (XE/XT/当装置)
- ネットワーク対応商品の拡充によるソリューションビジネスの推進



自動血球分析装置(開発中)

すべての商品に  
半導体レーザーを使用した  
フローサイトメリー (FCM) を採用

※FCM(Flowcytometry): フローサイトメリー  
細胞浮遊液を高速で流し、測定することにより  
細胞1個1個を解析する手法のこと。

# ソリューションセンターのオープン



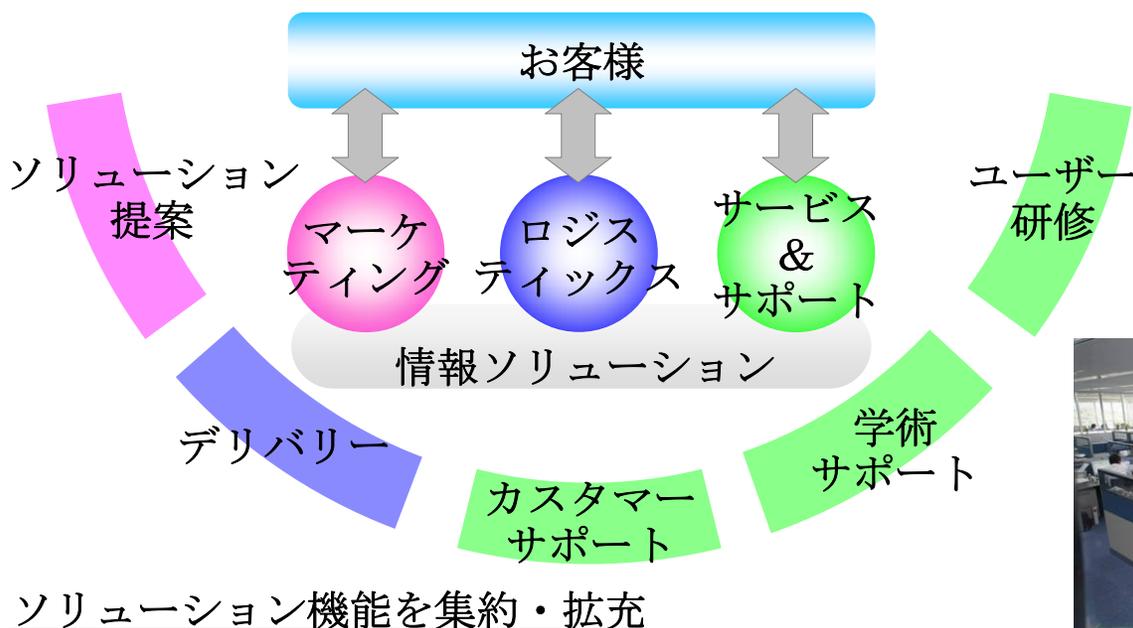
ショールーム



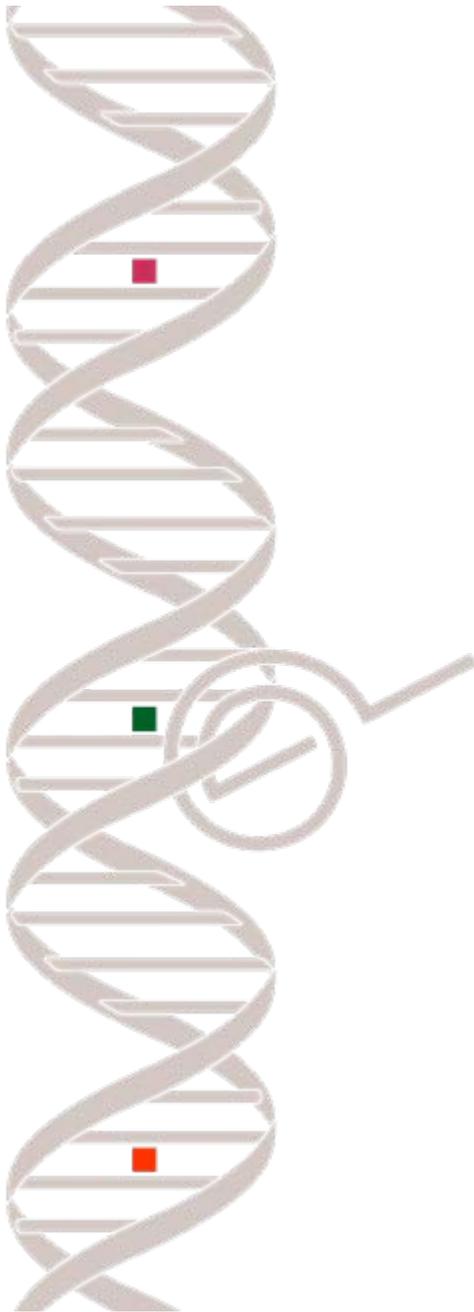
モデル検査室



コールセンター



お客様の課題解決を支援する“ソリューションビジネス”の発信拠点



---

# 中期経営計画

<2005年5月公表>

---

(2005年度～2007年度)

## ■ 基本戦略



長期ビジョン A Unique & Global Healthcare Testing Company

## 2010年目標

### ■ ポジショニング

- 検体検査分野におけるNo.1ソリューションプロバイダー
- ライフサイエンス分野におけるイノベーションカンパニー
- アジアにおける検体検査分野のリーディングカンパニー

### ■ 企業カルチャー

- 先進の技術とナレッジで価値を創造する企業
- 活力あふれる革新的なグローバル企業

## 中期経営目標

- 売上高 : 1,100億円
- 営業利益 : 157億円
- 経常利益 : 160億円
- 経常利益率 : 14.5%
- ROE : 13.0%

(中計レート: 1US\$=¥105、1EUR=¥135)

## 重点課題

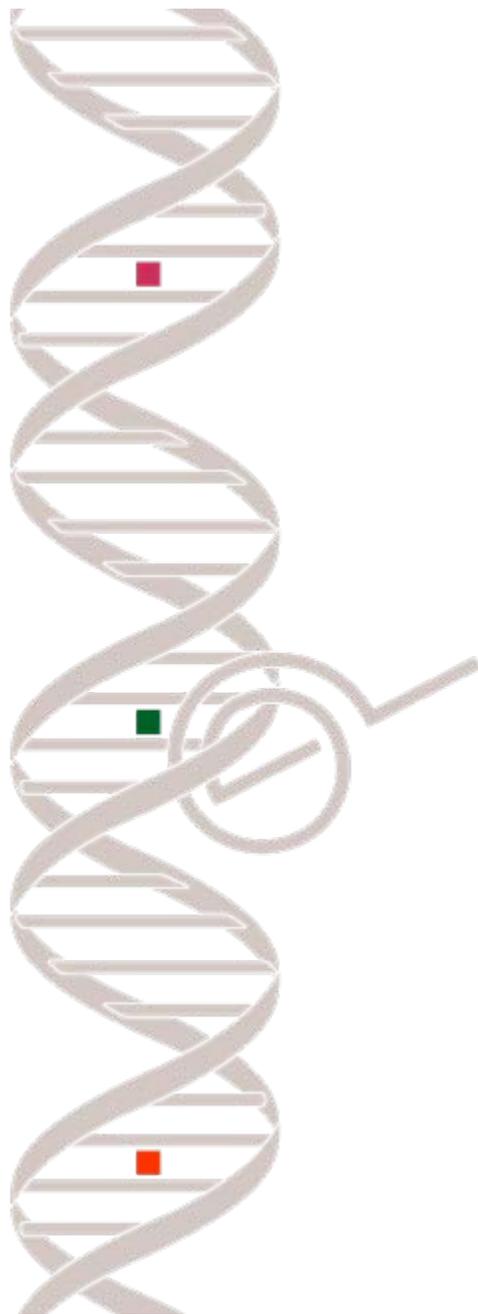
検体検査事業の持続的成長と収益拡大

高付加価値製品を継続的に生み出す  
技術力の強化と体制の再構築

ライフサイエンス事業による成長の実現

## 2004年度実績

- 売上高 : 769億円
- 営業利益 : 91億円
- 経常利益 : 98億円
- 経常利益率 : 12.8%
- ROE : 10.7%



---

## 今後の取り組み

---

# 所在地別の取り組み [米州]

## 上半期の進捗

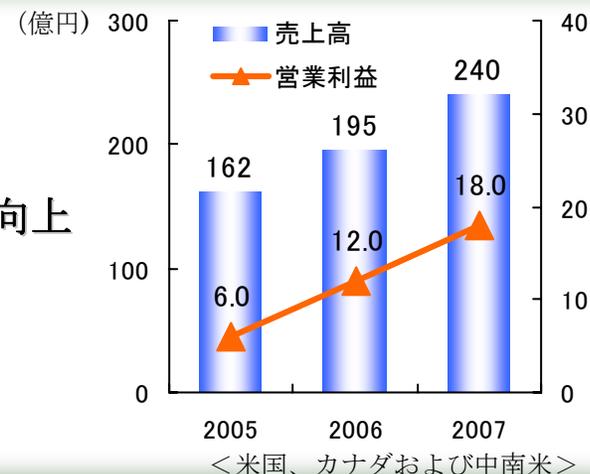
- 退役軍人病院グループへの初の納入(2グループ)
  - 退役軍人病院のネットワーク[22グループ/169病院/532クリニック]
- IHNへの納入(10グループ)
- 中堅検査センターへの納入
- 大手検査センターにおける当社製品のデモ・評価活動
- 小病院・開業医市場での代理店網の整備
- 血液凝固分野・血球計数分野で売上増加率トップ企業に贈られる「ベストインクラス」賞を受賞
- 試薬商流変更に伴う販売活動量の低下と試薬販売スキームの変更《一時的要素》
- 中小病院市場での低いカバー率



多項目自動血球分析装置 XE-2100

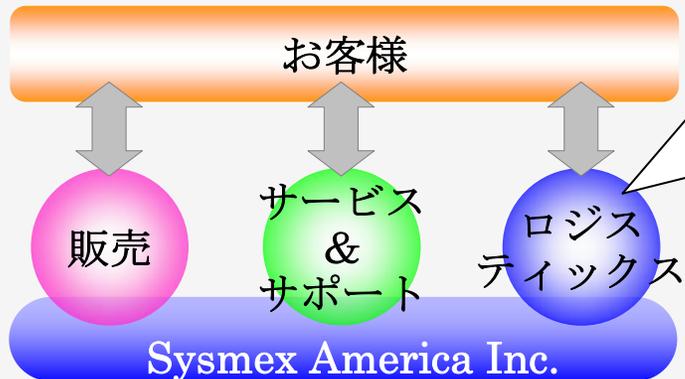
## 今後の事業展開

- ◆ 総合力を活かした大手検査センターへの販促強化
- ◆ XE/XT/新製品による標準化の訴求によるIHNの攻略
- ◆ 販売サービス体制の充実による中小病院市場でのカバー率の向上
- ◆ 現地試薬生産体制の強化
- ◆ ライフサイエンス分野の治験・マーケティング体制整備



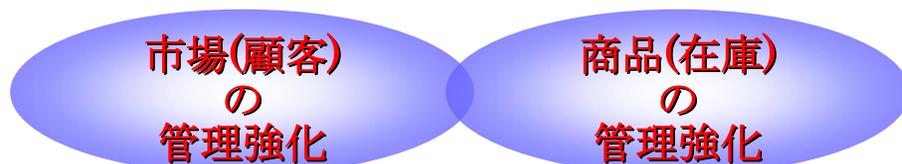
# 米国における取り組みの質的な変化

## ■ 直接販売サービス体制の充実

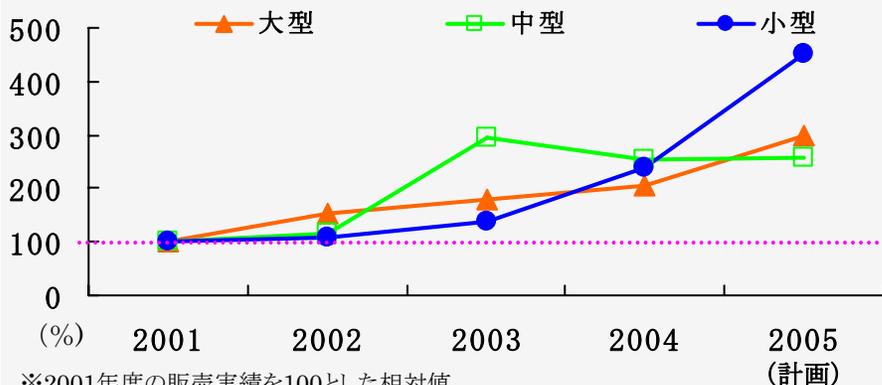


### ロジスティックスの再構築

◆ 血球計数分野の流通代理店より試薬商品の受発注業務を当社へ移管



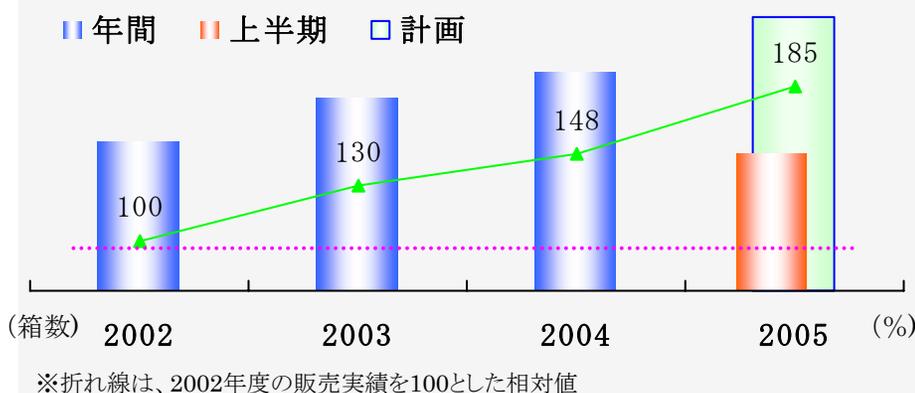
## ■ 機器販売台数(設置台数)の推移



当社機器設置台数の増加

試薬売上増加

## ■ 試薬生産量(販売量)の推移



試薬販売量の着実な増加

米国ビジネスの収益体質の変化

# 所在地別の取り組み [欧州]

## 上半期の進捗

- 代理店によるIVD+ITビジネスの拡大
- Poch-100iを使用した向精神薬投与のモニタリング
- 東欧、アフリカにおける売上拡大
- 英国グラスゴー保険局からの受注
- シスメックスポーランドの設立
- ロシア駐在員事務所の開設
- ライフサイエンス専任部門の設置



シスメックス・ポーランド



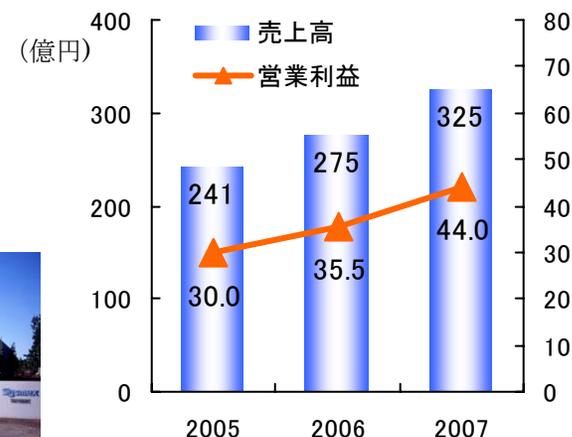
多項目自動血球計数装置 Poch-100i

## 今後の事業展開

- ◆ ITを活用したソリューションビジネスの推進
- ◆ 東欧・ロシアなど新興市場における血球計数装置の拡販
- ◆ 欧州試薬工場の拡張
- ◆ ライフサイエンス分野の治験・マーケティング体制整備



Neumuenster Factory (ドイツ)



# 所在地別の取り組み [中国]

## 上半期の進捗

- ▶ 血球計数装置の高機能化促進による売上拡大
- ▶ 大型入札案件の増加による普及型血球計数装置の売上拡大
- ▶ 総合サプライヤーとしての販売活動
  - 血液凝固分野、生化学分野の売上拡大
- ▶ シスメックス学術セミナーの開催(累計8回)
- ▶ シスメックス上海のオフィス移転
- ▶ 済南試薬工場10周年



済南試薬工場10周年記念式典

シスメックス上海 新オフィス



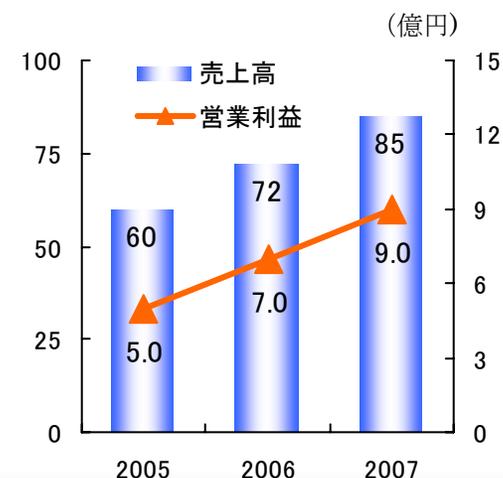
ショールーム



コールセンター

## 今後の事業展開

- ◆ 高機能血球計数装置へのグレードアップ促進(都市部)
- ◆ 普及型血球計数装置の拡販(農村部)
- ◆ 総合サプライヤーとしての事業拡大
  - ▶ 生化学分野における品揃え強化と販促強化
- ◆ サービス&サポートの差別化



## 上半期の進捗

- ▶ 血球計数装置および血液凝固測定装置の売上拡大
  - 地域内の学術セミナーや展示会などで積極展開
- ▶ 生化学分野の市場導入
- ▶ ソリューションビジネスの推進
  - 大型案件の受注



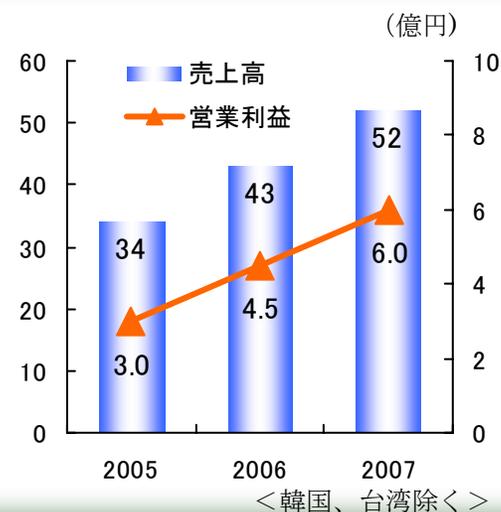
多項目自動血球計数装置 *Poch-100i*



生化学分析装置 *Chemix-180*

## 今後の事業展開

- ◆ ITを活用したソリューションビジネスの推進
- ◆ 血球計数装置のグレードアップ促進
- ◆ 普及型血球計数装置、血液凝固測定装置の拡販
- ◆ 総合サプライヤーとしての品揃えの拡充
  - ▶ 生化学分野・免疫分野の販売促進



# 所在地別の取り組み [日本]

## 事業環境

- 医療制度改革試案の公表
- 医療費総額管理の検討
- 診療報酬引き下げの継続
- 混合医療の導入検討
- 高度先進医療の進展
- 医療機関の購入形態の多様化

## 上半期の進捗

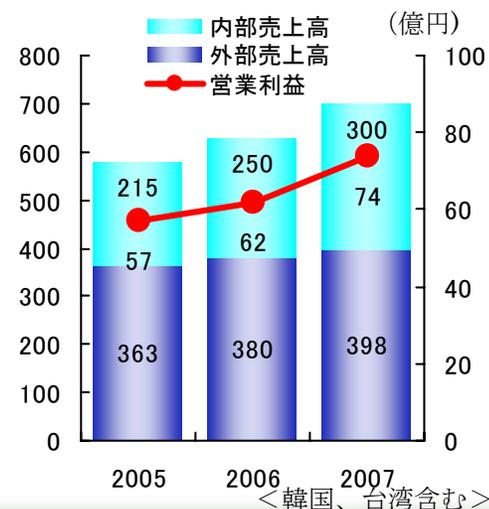
- (株)CNAとのソリューションビジネスにおける連携
- (株)ビー・エム・エル様より血液検査システムを受注
- 大塚製薬とのポクテムインフルエンザの共同販売
  
- 科学計測事業の売上拡大
- 保育業務支援ソフトウェア「ピーカブック」の販売(新事業)

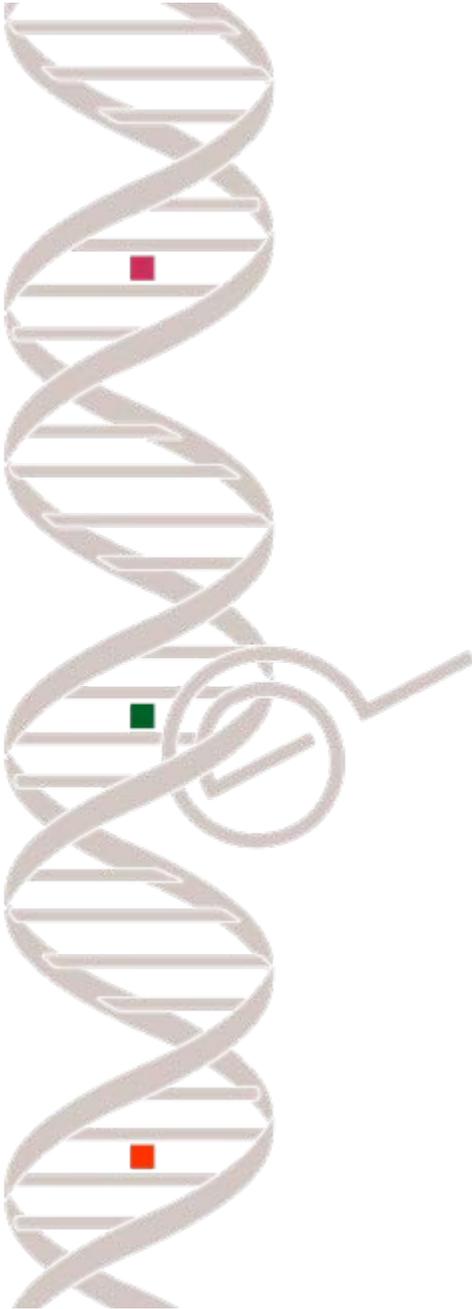


インフルエンザ迅速診断キット  
「ポクテム インフルエンザA/B」

## 今後の事業展開

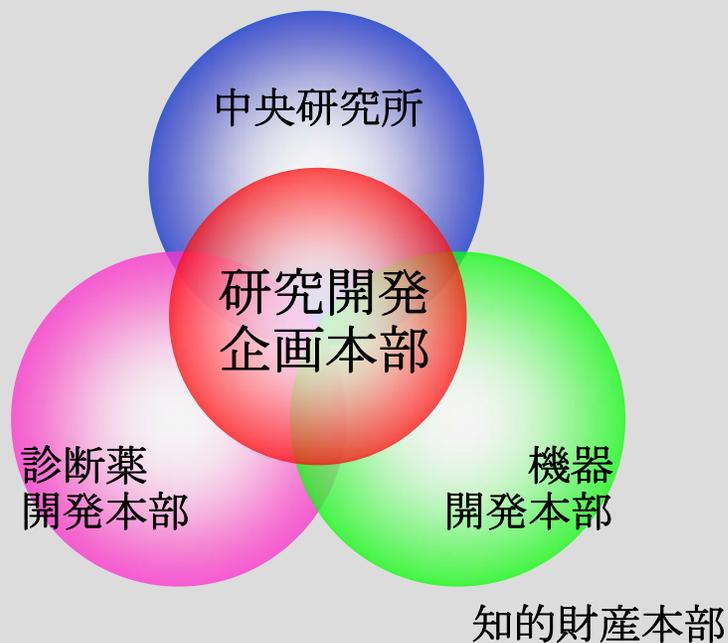
- ◆ 総合サプライヤーとしてのソリューションビジネスの推進
  - 顧客ニーズに合わせた販売スキームの拡充
  - (株)CNAのLIS商品を活用した提案力の強化
  - ISO認証サポートビジネス
- ◆ 国内No. 1の販売・サービス体制を活かした事業展開
  - SNCS契約件数の拡大
- ◆ POC市場・ヘルスケア関連市場に向けた販促活動の強化





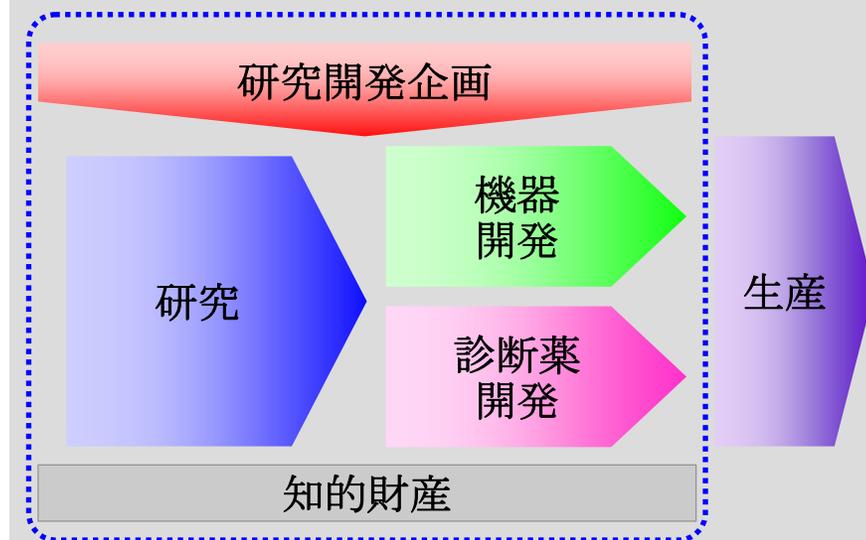
# 研究開発における取り組み

## 研究開発体制の再編



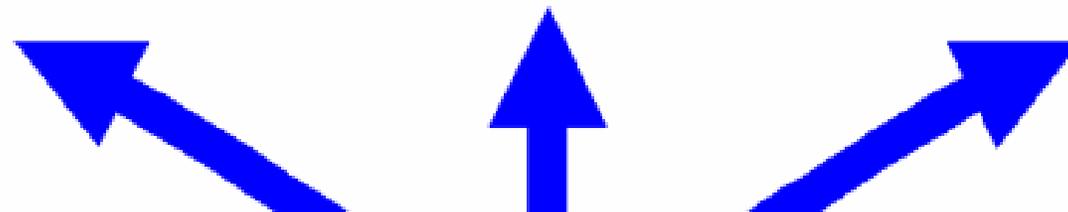
- 統括管理機能の強化
- 機器開発と診断薬開発の一体化
- 知的財産リエゾン機能の強化

## プロダクトフローの再構築



- 本部間での連携強化
- 商品開発の源流での市場情報の共有
- 商品開発期間の短縮化

価値の高い検査の創出と早期事業化を目指す



疾患マネジメント  
に基づく

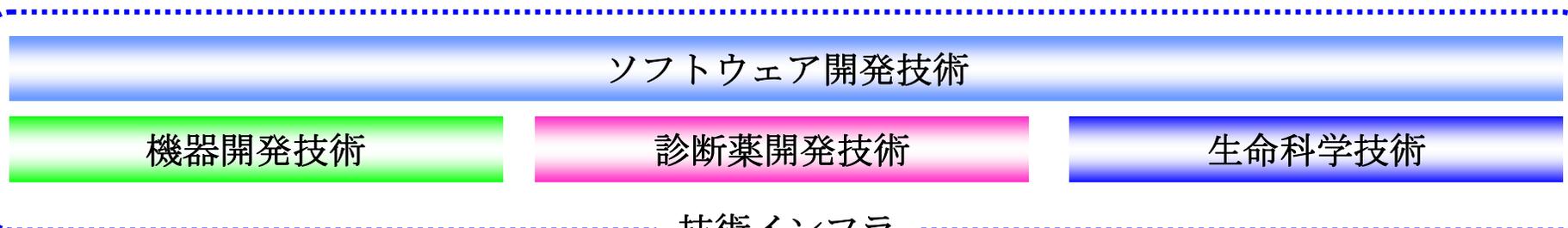
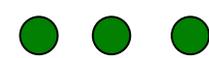
“価値の高い検査の創出”

細胞計測技術  
(FCM)

遺伝子増幅技術  
(OSNA法)

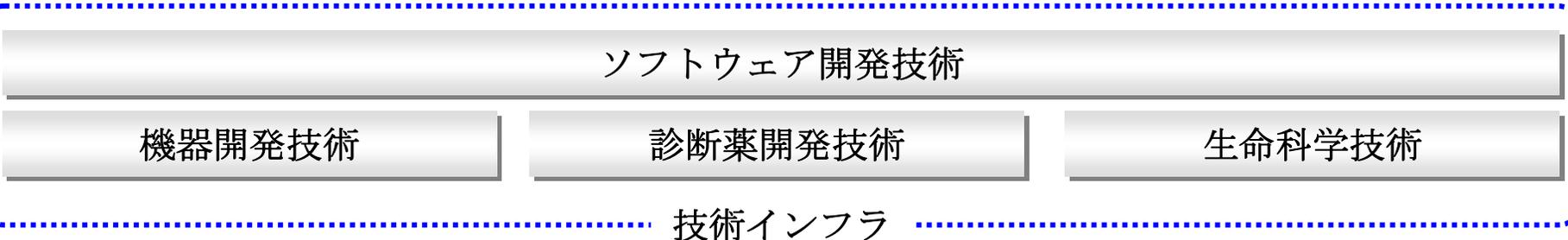
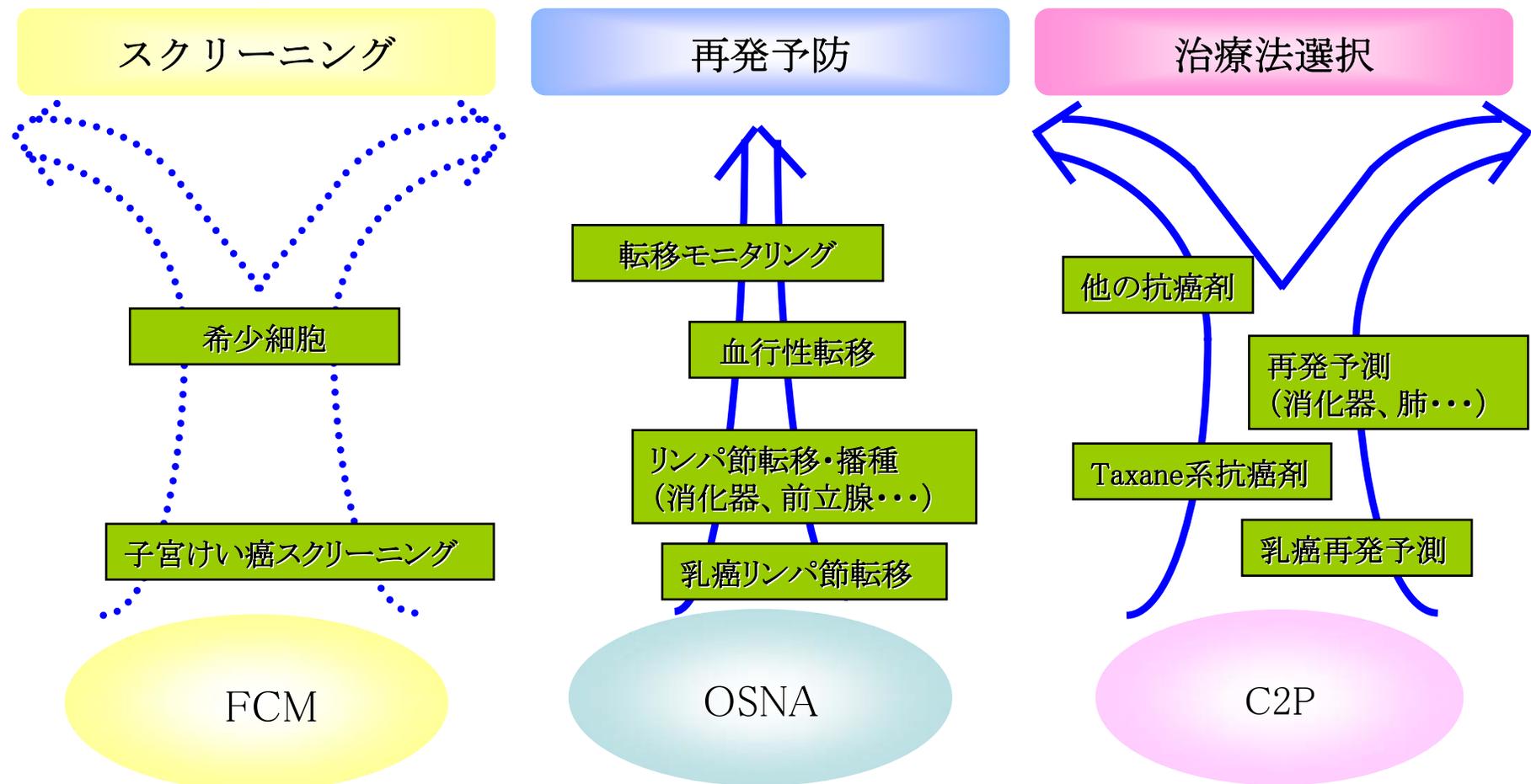
細胞周期  
プロファイ  
リング技術 (C2P)

免疫  
クロマト  
技術

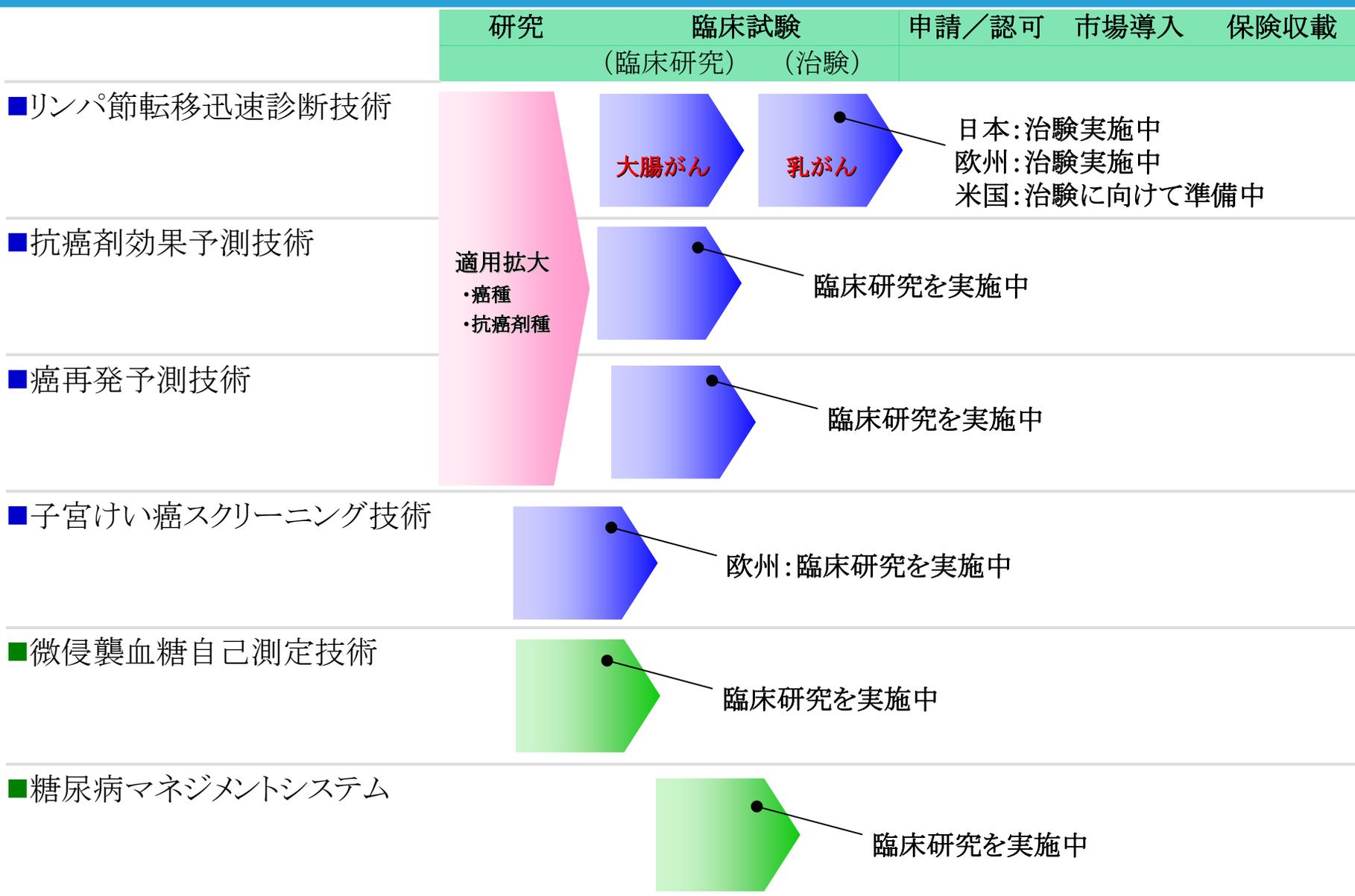


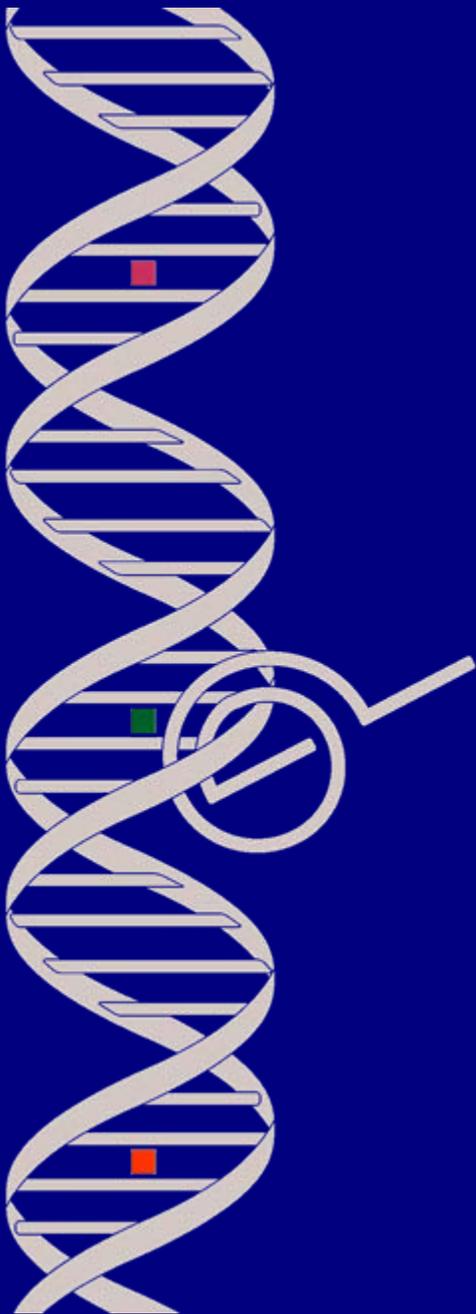
技術インフラ

# “癌” 疾患マネジメントのコンセプト



# ライフサイエンス分野の進捗





# ヘルスケアテストティングの 可能性に挑む。

シスメックス株式会社

END

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる可能性があります。

<お問合せ先>

シスメックス株式会社 IR・広報室

- ・ 電話：078-265-0500
- ・ メールアドレス：info@systemex.co.jp
- ・ URL：http://www.systemex.co.jp